

Science Cafe on the Edge 14

Science talk in English over a cup of coffee



Immune System ~ Cancer Immunity and Autoimmune Disease

免疫が治す病気・起こす病気 - がん・自己免疫疾患。免疫に関わる病気とそのしくみ -

英語で科学
同時通訳あり

事前登録制
Pre-registration
Required

開催日 / Date

2015. 2. 24 (TUE) 19:00

話題提供者 / Guest

Daniel Gray / The Walter and Eliza Hall Institute of Medical Research
Markus Feuerer / German Cancer Research Center

ファシリテーター / Facilitator
(科学を伝えるひと)

津村 明子 / 大阪大学 免疫学フロンティア研究センター (IFReC)

会場 / Venue

CAFE Lab. グランフロント大阪 北館 1F / GRAND FRONT OSAKA North Building 1F

参加費 / Fee

500 円 (ドリンク代 / One drink from menu)

主催 / Host

大阪大学 免疫学フロンティア研究センター (IFReC)

Complex immune system saves our body, and it comes at a price.

私たちの体に備わる免疫システムは微生物やウイルスといった外敵から身体を守ると同時に、がんなどの内なる敵とも戦います。免疫はこのような様々な敵に対応するため、複雑な制御機構を進化させてきました。一方、免疫の恩恵を受けるためには、この複雑な制御機構をきちんと維持する必要があり、ひとたびバランスが崩れるとアレルギーなどの自己免疫疾患になってしまいます。

最先端の免疫研究では、制御機構の仕組みを解明することで、免疫の持つ力を使って病気を治療する方法、あるいは免疫の不備で起こった病気を治療する方法を見つけようとしています。今回のサイエンスカフェ・オンザエッジは、学会で来日中のふたりの若き海外研究者に、がん免疫・免疫制御など最前線の研究内容を語ってもらいます。



Dr. Daniel Gray, Ph.D

Laboratory head of Molecular Genetics of Cancer division and Immunology division, The Walter and Eliza Hall Institute of Medical Research, Australia

健康維持や病気における T 細胞の機能を解明するため、分子生物学やイメージングの新しい手法を積極的に用いて、研究に取り組んでいる。主な研究テーマは、アポトーシス（細胞死の一種）による不要細胞の除去のメカニズムと、制御性 T 細胞との関わりについて。



Dr. Markus Feuerer, Ph.D

Head of Immune Tolerance research group, German Cancer Research Center (DKFZ), Heidelberg, Germany

ハイデルベルク大学 (Heidelberg University) を卒業後、ハーバードメディカルスクール (Harvard Medical School) などでの研究経験を経て現職に就く。2014年 Georges-Köhler-Prize 受賞。専門は、がん免疫・免疫寛容。

Science Cafe on the Edge 14

2015. 2. 24 (TUE)

7:00pm - 9:00pm
開場 / Open 6:30pm

500 円（ドリンク代 / One drink from menu)

定員 **50 名** ※事前登録制 Pre-registration Required

事前登録 / Pre-registration

登録サイト (<http://urx2.nu/eMts>) にアクセスして必要事項を入力してください。
IFReC の HP (<http://www.ifrec.osaka-u.ac.jp/>) からリンクしています。

サイエンスカフェ・オンザエッジとは

Science Cafe on the Edge, Cutting-edge immunology stories at a cosy place

サイエンスカフェとは、カフェのようなリラックスした空間で、科学の専門家と市民とが科学について気軽に語り合うイベントです。サイエンスカフェ・オンザエッジでは IFReC や関連研究分野の研究者を話題提供者（ゲスト）に招き、最先端の免疫研究を皆様に紹介しています。

このイベントは 2009 年度に審良プロジェクト（内閣府が採択した最先端研究開発支援プログラム「免疫ダイナミズムの統合的理解と免疫制御法の確立」）主催のアウトリーチ活動として始まりました。2014 年度からは IFReC 主催にて、今後も引き続き開催を予定しています。

会場 / Venue

CAFE Lab. グランフロント大阪 北館 1F
GRAND FRONT OSAKA North Building 1F



大阪市北区大深町 3-1 うめきた・グランフロント 北館 1F
ナレッジキャピタル CAFE Lab.